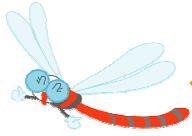


私達は笠松の未来の為に合併を推進します



合併推進!



平成16年度予算に見る羽島郡3町の収入比較表

		笠松町	岐南町	柳津町
人口(人) (人口平成12年国調)		22,319	22,137	12,334
町税収入	町民税	9億 5千7百万円	11億 8千7百万円	9億 7千9百万円
	固定資産税	12億 4千3百万円	18億 7千7百万円	12億 3千8百万円
	たばこ消費税	1億1千9百万円	2億 1千7百万円	1億 5千6百万円
	軽自動車税	2千3百万円	3千9百万円	1千7百万円
町税収入の合計		23億 4千3百万円	33億 2千万円	23億 9千万円
町民1人当たりの町税収入		10万5千円	15万円	19万4千円
国からの援助	地方交付税	10億円	2億 2千万円	1億 3千5百万円

この表からおわりの様に、笠松町の税収は少なく国からの援助(地方交付税)が大である。よって合併しないと住民の負担は上がり、サービスは下げざるを得ない。

【国】 ・国、地方の債務残高は、国民一人当たり730万円！！

だからこそ、国を頼らず自立した地方行政が必要である。

【笠松町】・平成16年度末のすべての基金残高(貯金)は、6億6千万円にすぎない。

現状のサービス水準を維持するため収入の不足分を貯蓄の取り崩しによって財政運営を行う事は不可能になります。

町民の皆さんの将来の夢と生活の安定のために！

岐阜市が持つ中核市としての、人的・施設の資産の活用と1500億円の財政規模での新たな地域づくりを！！

過去の歴史を繰り返すな

岐阜広域合併協議は、全議員了承の上、進めてまいりました。

この報告は、特に推進を願う議員と前議員で作成致しました。

笠松町議会議員

岡田文雄・尾関洋治・川島功士・山川壽太郎・山田穆・米山光義・前町議) 棚橋慎司

岐阜広域合併 Q & A

Q. どんない負担が増えるの？

その一つが都市計画税なんですよ。
合併しても、しなくても同じように負担をする事になるんです。合併しなければ負担しなくても良いなんて甘い話は無いよ！！
それにね、合併すると固定資産税が上がるなんて全くのウソ。

Q. 乳幼児医療費ってどうなるの？

現在は、中学卒業までだけどね、昨年の2月の資料には、小学校卒業までとかいてあったんだけど、それはとっても無理みたいね！！

でも、合併すると通院は、就学前まで、そしてなんと入院は現在と同じ中学卒業までなんだって！！

Q. 笠松競馬ってどうなってるの？

随分私達の町もお世話になったわ。

でもね、16年度で積立金が無くなるんだって。赤字の負担が出来なくなると廃場するかも？

新市なら共通の課題として対応も期待出来るよね！！

Q. ゴミ処理はどうするの？

笠松のゴミって岐阜市（境川）で焼却してるんだって。でも平成22年までしか使用出来ないんだって！！

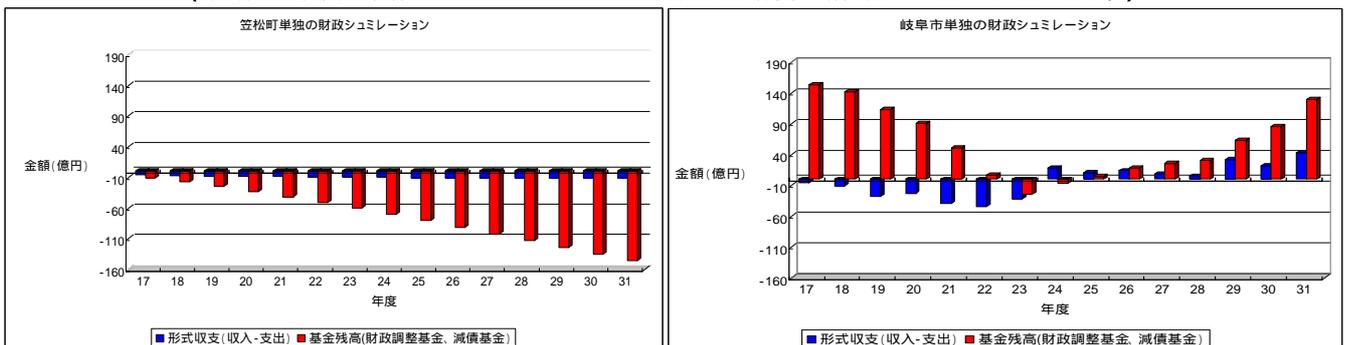
あと二つ大きな焼却場のある岐阜市民は安心ね。

笠松にゴミの焼却場の建設は無理だよ！！

椿洞には、笠松の産廃も埋まっていますよ！



(平成14年度の負担とサービスをそのまま続けた場合の財政シュミレーションです。)



平成14年度決算を基準に笠松町、岐阜市共に同じルールに基づいて計算した財政シュミレーションです。

平成15年度より財政健全化計画策定委員会の答申により、進めてまいりましたが、二桁の伸び率を示す扶助費(福祉予算)のため、8.3%をしめる経常経費の削減を行っても全体額の削減には、至っていません。今後れらを含め、三位一体改革での交付税削減に対応して行くためには、行財政改革としての広域合併が必要であると思われます。

次の世代が夢を描く事の出来る地域社会を創出するため、自治体の枠にこだわることなく、コミュニティーの存続が出来る(都市内分権)今回の合併を進めるべきだと判断致します。



財政力で上回っている柳津町長、広瀬氏のコメント

「今の財政状況では、柳津町は立ち行かなくなる。結果、合併してもしなくても負担は上がりサービスは下がる。町の将来を考えれば合併を選択しなくてはならない！」